

Vol.7

# まちづくりニュース

都市計画課では、「地域と考えるまちづくり」を進めています。そこで、地域と考え、協働して取り組んだ活動について紹介します。



～“地域と考えるまちづくり”～

## 谷塚駅西口地区 第2回やつか納涼フェスタ

谷塚駅西口地区では、駅前広場等の整備を含めた谷塚駅西口地区のまちづくりの軸となる基本計画策定を進めています。計画の策定にあたっては、様々な人が利用・活用しやすくなるような整備を目指しており、将来の活用をイメージできるよう、まちづくり用地の社会実験等を通じて、地域と協働でイベントを開催しています。今年はまちづくり用地にて、お祭りやマルシェ等多くのイベントを開催しました。8月に開催した「第2回やつか納涼フェスタ」では、2日間で約9,500人が来場し、大盛況となりました！

令和7年度も引き続き、地域の方と協働でイベントを行いながら活気があふれ、にぎわいのある谷塚駅西口地区のまちづくりを考えていきます。

### インタビュー

#### 谷塚で活動している友隣会に所属

岸 大輔 氏



友隣会は、谷塚を中心に活動している市民団体です。2019年に発足し約40名が所属しています。友隣会では、「まちづくりの推進」のため、まちに花を植えたり、商店街の方々と一緒に盆踊りを開催したりしました。

私は、大学の講義をきっかけにまちづくりに興味を持ち、友隣会に参加しました。活動を通じて、思ったより、地域と行政が密に繋がっていることを知り、協働の重要性を感じました。一方で、実際に暮らしている市民の声をどれだけ拾っているのか？とも思いました。

今後は、様々な方の意見を聞き、より良い谷塚駅西口地区を目指し、活動していきたいと考えています。

### まちづくり用地とは？

用地の概要 面積 約2,000㎡ 目的 将来の駅前広場整備の用地

谷塚駅西口の将来整備に向け草加市にて先行買収をした用地です。これまで低未利用地(シェアサイクル、休憩スペースなど)の状態であった当該用地ですが、令和4年度より地元住民が中心となった様々なイベントを開催する等、地域の賑わい創出に繋がる利活用が生まれています。

今後も、地域の人の交流の拠点となる駅前広場の整備を目指します。



整備前



整備後のイメージ